



令和8年度 高山市立宮小学校 学校経営構想

○第4次岐阜県教育ビジョンの基本

- ・自立力→主体的に学び、考え、行動する
 - ・共生力→つながり、認め合い、支え合う力
 - ・創造力→よりよい未来を築いていく力
- ふるさと岐阜で育んだ自信と誇りを胸に、よりよい未来の実現に挑み続ける人

○高山市立学校教育の方針

- 未来社会を創造する資質・能力を身に付け、
学び続ける子の育成
- ◆キーワード「一人ひとりに合った」

○学校課題

子どもに力をつける保小中連携教育の推進

○めざす児童像

- しなやかさとたくましさもち、自己肯定感の高い児童
(しなやかさ)
- ・自分なりにもった考えや方法を、よりよいものに修正する力の育成
 - ・仲間の思いに寄り添い、進んで関わる力の育成
- (たくましさ)
- ・自ら学ぼうとする意欲と粘り強く取り組む力の育成
 - ・失敗を恐れず、試行錯誤を繰り返す姿勢の育成

■学校の教育目標

進んでやりぬく宮小の子 ～やさしく かしく たくましく～

■育てたい資質・能力

対話を工夫しながら自分の考えを深める力

やさしく すべての子に安心感と達成感を	かしこく よりよく生きることをめざして	たくましく 新たな自分を追い求めて
・個別最適な学び・協働的な学びの具現 ・出口の姿をイメージさせる授業 ・ICTを効果的に生かした授業	学 習 ・学び方の工夫による達成感を実感できる授業 ・成長を実感させる終末の「きらりタイム」(児童も教師も) ・教科の本質に触れる教科担任制	学 習 ・粘り強く取り組み続けられる課題と展開の工夫 ・自分から関わり、人の生き様に触れる一之宮学の推進 ・つながって学ぶ地域講師の活用
・一人の児童に全教職員が関わる体制 ・仲間のよさを見つけ、共有する場 ・物を大事に扱う指導の徹底	生 活 ・なりたい自分の達成にむけた努力を支え見届ける教師 ・正しい判断と行動ができる児童 ・学校生活の向上を達成する委員会活動	生 活 ・宮っ子なかよし班での縦割り活動 ・努力の事実や思いを伝える「スピーチ集会」 ・生活習慣を確立する「眠育」

《合言葉》 〈児童〉いつも満開 笑顔の花 〈教職員〉種をまく・手をかける・愛でる

意欲をかき立て、認め励ましながら伴走し、自己有用感・自己肯定感を高める指導・支援

安心・安全を確保し、児童と共に創造する宮小職員

- ・職員の学ぶ機会の確保とストレスマネジメント
- ・授業力をつけ、主体性を伸ばし、真に児童に力をつける教師
- ・児童の「言葉」と「心」に耳を傾け、常に高いアンテナを持ち、迅速に対応する教師
- ・いじめ、不登校の未然防止と早期発見・対応のできる教師・組織
- ・「カッコいい大人」、「美しい大人」の人間モデルとなる教師の姿勢
- ・自身の心身の健康管理ができる教師(時間外勤務45時間の意識と勤務)



保小中・保護者・地域・外部とのつながり(PTA・学園運営協議会・学園連絡会との協力体制の強化)

- ・願いの共有………地域と学校との「育てたい資質能力」の共有と見届け
- ・郷土教育の推進………地域を知り、生き様に触れる「一之宮学」のさらなる推進
- ・学習環境の整備………地域人材による学習支援(授業・ふれあいタイム・お話玉手箱…)
- ・安心安全の確保………子ども見守り隊(登下校)・放課後児童クラブ「さくらんぼ」
- ・他校との交流の拡大・岩瀬小学校(一之宮学5年)・清見小学校(R9合同修学旅行)

